

( 令和7(2025) ) 年度 児童館事業年間活動報告書 ( 久世西 ) 児童館

	活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題		
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					合計	
				自由来館	児童クラブ	自由来館	児童クラブ			中学生	大学生	大人				
基 本 活 動	(2) DENチャレ	19	0	3	768	0	35	0	0	0	2	0	808	「猛獣狩り」「ミニブック」「実習生企画」「おりがみゴマ」「ボール送り」「季節工作」「だるまさんがころんだ」「ビニール袋風あげ」「まめつまみ」など様々な遊びや体験を行った。	伝承あそびや季節工作などのルールや遊び方、道具の使い方を知り、こどもたちの遊びの幅が広がった。	
	(2) チャレンジマンカラ	3			151		2						153	「マンカラ」を1年生に教え、全学年の児童も交えてマンカラをやる。	1年生もマンカラを知ったことで、日常の自由遊びでもマンカラを楽しむようになった。	
	(3) 安全の日	13	0	1	901	1	176	0	15	0	0	0	1094	公園での遊び方や交通安全、体調管理など、こどもたちの身の回りの安全について学んだ。	様々な安全について新しく知識を身に付けたり、確認することができた。特に春は公園へ行くまでの道路の渡り方や、南警察の方のお話を聞くことで、より交通ルールを守ったり、安全への意識を高めたりすることができた。	
	(3) SDGsの日	12	0	0	939	1	124	0	0	0	0	0	1064	SDGsに関する話を聞き、自分たちの生活を振り返る。公園でのゴミ拾いや3R、また人権や地球環境などへの意識を高める。	毎月の活動に積極的に取り組んでいる。SDGsの話を聞き、日常の生活で気を付けるべきことを学ぶことができた。	
	(3) 避難訓練	13	13	9	515	92	65	1	92	0	2	6	795	地震・火災・水害・防犯など各月で様々な災害について避難訓練を行った。消火訓練は毎月行った。	年間を通じて、避難訓練を実施することで、避難経路をおぼえたり、いざという時に慌てず行動できるようになってきた。今後も避難する場合の「もしも」を想定し、自ら考えてもらい、職員やこどもたちの集団行動が少しでも早くなるように声掛けを行っていく。	
	(3) 学習支援	66	0	3	519	0	43	0	0	0	67	0	632	大学生に来ていただき、宿題、学習の支援をしてもらう。	こどもたちに寄り添って宿題などを教えていただけたので今後も継続していく。	
	(3) 自主企画(おもちゃ作り)	3		1		12								13	会議をして、どんなおもちゃを作るか話し合い、来館するこどもらが楽しく遊べるようにおもちゃを製作する。	作ってもらったおもちゃで楽しそうに遊んでいた。
	(3) 自主企画(おばけやしき)	31	16	66	11	133	127	5	41	0	0	0	399	こどもが主体となり、「おばけやしき」の企画・運営をする。	こどもたちが会議を通してどのようなことをしたいかを決め、友達と協力して当日のように進めるか等も考え実践できた。	
	(3) 自主企画(クリスマス会)	10				12	20							32	自分たちでコーナーを企画し、立体福笑いやストラックアウトなどを作り、運営する。	残念ながら、インフルエンザが蔓延していたことにより、規模を縮小して開催した。参加者に自分たちで考えた遊びを楽しんでもらうことができ、企画したこどもたちも喜んでた。
	(3) 自主企画(児童館をきれいに)	11	0	1	27	0	5	0	0					33	こどもが主体となり、「みんなで児童館をきれいにしよう」を目的に企画・運営をする。	こども達が会議を通してどのようなことをしたいかを決め、友達と協力して当日のように進めるか等も考え実践できた。
	(3) 選書会	5	26	3	286	2	54		24					395	こどもたち、乳幼児の保護者の興味・関心のある本を準備し、その中から読みたい本を選ぶ。	小学生は、自分たちで選んだ本を読めるのを楽しみにしている子が多い。読書生活の定着につながっている。乳幼児の保護者さんたちも様々な本を手に取り、楽しそうに選んでおられた。
	(3) 七夕かざり	3			165		18							183	短冊に願い事をかいたり、飾りを作ったりして、大きな笹や天井から吊るして飾った。	みんなで季節感を味わうことができた。デイサービスの利用者さんも同じ笹に短冊などを飾られたので、様々な年代の人の願いが詰まった笹かざりが出来上がった。
	(3) やんちゃフェスタ	1		17	11	8	4							40	ステージ発表に出場する。様々なコーナーで遊ぶ。	緊張しながらも大きなステージでの発表をやりきることができた。コーナー遊びも楽しく遊ぶことができた。
	(3) 大掃除	1			75		11							86	ひとりずつ、ウエットティッシュなどを使用し、おもちゃやロッカーなどを清掃する。	各々ができることを積極的に取り組む事が出来た。きれいな状態で新しい年を迎えることができた。
	(3) 京都子ども将棋交流大会	1		1		1								2	京都子ども将棋交流大会へ2名が代表で出場する。	勝ったり負けたりするなかで、応援に来てくださった保護者の方とも負けた悔しい気持ちを来年へつなげて頑張ろうと共有できた。
	(4) オニムクラブ	39	0	74	155	83	87	0	3	0	2	0	404	オニムのルールを学びながら、技術を身に付けていく。	年間通じて、積極的に練習に取り組んでくれた。オニム大会に向けて、頑張って取り組むことが出来た。	
	(4) 科学クラブ	10	0	71	52	30	8	0	3	0	0	0	164	様々な科学現象をテーマに小学生にもできる実験や工作などを行った。	身近な「不思議」に興味を持ち好奇心を持って取り組めた。職員主導ばかりではなくこどもが主体的に取り組める内容にする。	
	(4) 卓球クラブ	20	0	67	20	47	11	0	20	0	2	0	167	卓球に親しみ、ルールを学び楽しみながら卓球の技術を身につける。	安定してボールが打てるようになり、5回以上続けて打ち合うことが出来てきた。	
	(4) 将棋クラブ	12	0	12	14	9	32	0	7	0	0	0	74	大きな将棋盤や駒、資料を通して、将棋の基本を体験・学習し、将棋の良さやゲームの楽しさを知る。挨拶や座り方等の礼儀作法も学ぶ。	クラブに参加したい児童は増えている。安定して出席している子もいれば、なかなか来ない子もいる。実力差が大きくクラブへのモチベーションが下がる子もいるが、将棋自体への楽しみを再発見できるよう声掛けを行っていきたい。	
	(5) オニムクラブ交流会	2		13	9	25	5		5					57	今年度は、禅豊・吉祥院・中唐戸・洛陽児童館とオニムを通して交流した。	他館のこどもたちと直接話しをしたり、オニムの対戦を通じて交流することで、刺激を受けて、クラブ活動等のモチベーションが上がる。
	(5) オニム大会	1			1	2	3							6	第2ブロックの児童館・学童保育所が集まって、オニムの大会を行う。	他館との対戦に向けて、練習を頑張った。試合では、その成果を存分に発揮し、今年度は優勝することができた。
	(7) 中学生タイム	21	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	20	中学生がオニムや卓球などを楽しむ。	設定日時を次第に把握するようになり、参加者も増加しつつある。	
	(8) 放課後ひよこサロン	4	12	0	0	0	0	55	21	0	0	0	88	久世中学校の「家庭科部」の生徒と乳幼児親子をつなげ交流をする。また、生徒に米袋を入れて腹帯をつけたり、妊婦服を来てもらったりして、妊婦を体験してもらう。	生徒たちの命についての学びになっていた。参加してくれる乳幼児親子の確保にむけて広報など努力が必要。	
やんちゃステージ発表の練習	20	0	16	340	26	131	0	0					513	ステージ発表に向けて、参加者は自分の種目を練習する。	本館と分室に児童が分かれているため、合同練習が難しかった。しかし、児童は、流れを覚え、真剣に取り組む事が出来ていた。	
合 計	321	67	358	4959	484	961	81	231	0	75	6	7222				
推 進 活 動	合 計															
子ども育成機能 合 計	321	67	358	4959	484	961	81	231	0	75	6	7222				

\*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)配慮を必要とする子どもへの対応(7)中学生世代の活動支援(10)エコ活動に分類して記入すること。  
推進活動は、指針に基づき(11)子どもが地域を知る活動(12)移動児童館活動(14)伝統文化に触れる活動に分類して記入すること。

	活動名	実施回数	参加人数										内容	成果と課題	
			乳幼児	小1~3年		小4~6年		中高生	大人	ボランティア					合計
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人			
子ども 基本 家庭 活動	(2) にこにこクラス	26	353	0	0	0	0	0	339	0	0	0	692	<p>登録制なので、参加者同士が次第に顔見知りになり、仲間づくりのきっかけになった。 また、クラブ後に一緒に昼食を取るなどする姿も見られ、さらに交流が深まっていた。 今後も地域の乳幼児親子の仲間づくりのきっかけづくりをしていきたい。</p> <p>転居してきたなどで、周りに知り合いなどがない親子等が利用することで、ほかの親子と知り合い、孤独感の軽減につながった。</p> <p>講師に来てもらい、月1回ヨガを実施する。</p> <p>ママヨガで仲良くなった子育て中の親同士が、仲間になり、定期的に来る。</p> <p>乳幼児クラブで仲良くなった保護者同士が定期的に来る。</p> <p>「子どもとの楽しいかわり方」「自転車ヘルメット」「絵本の読み聞かせ」「乳幼児から始める性教育」「片付けの仕方」</p> <p>言語聴覚士の先生に来てもらい、子育ての不安や相談を受ける。</p> <p>久世児童館・祥栄児童館・はぐくみ室・久世児童館の合同事業。 桂川イオンで、乳幼児親子向けにお祭りのようなコーナー遊びを展開した。</p> <p>はぐくみ室にて、乳幼児親子の遊び場として定期的に開催。</p> <p>親子での合同製作・ふれあい遊び・運動遊び・ママの工作・カフェタイムなどをする。</p> <p>みずみずランドに来てもらい、移動水族館をする。</p>	<p>継続的に参加することで、仲間づくりができていた。</p> <p>ヨガの後に親睦を深めることができた。</p> <p>定期的に来て、親睦を深め、子育ての情報交換や悩みの共有をすることができた。</p> <p>様々なテーマで講座を実施することで、興味のある内容に触れ、知識を深めることができ、子育てに還元することができた。</p> <p>相談した保護者は、講師の言葉をヒントに新たな気持ちで子育てに向かうことができた。しかし、参加者が少なかった。開催日の設定などに工夫が必要。</p> <p>地域の大型ショッピングモールにて児童館などをPRすることができた。</p> <p>参加者同士が交流を図ることができた。</p> <p>参加者同士の(パパも含む)交流や、親と子の触れ合いを図ることができた。</p> <p>多くの参加者があり、魚たちとの触れ合いなどを楽しむことができた。</p>
	(2) はいはいクラス	26	292	0	0	0	0	0	274	0	2	0	568		
	(2) よちよちクラス	26	277	0	0	0	0	0	251	0	0	0	528		
	(2) すくすく広場	92	425	0	0	0	0	0	408	0	0	0	833		
	(4) 母親クラブ(ママヨガ)	8	0	0	0	0	0	0	37	0	0	0	37		
	(4) 子育てサークル(ヨガいこか♪)	7	0	0	0	0	0	0	28	0	0	0	28		
	(4) 子育てサークル(COZYTIME)	9	23	0	0	0	0	0	33	0	0	0	56		
	(5) 子育て支援講座	5	45	0	0	0	0	0	48	0	0	0	93		
	(5) ぽかぽか	2	3	0	0	0	0	0	16	0	0	0	19		
	イオンに児童館がやって来た	1	39						48		2		89		
	スマイル	2	17						27				44		
	パパも一緒に！みんなで児童館！！	2	14	0	0	0	0	0	25	0	0	0	39		
	移動水族館みずみずランド	1	52						63				115		
	合計	207	1540	0	0	0	0	0	1597	0	4	0	3141		
子ども 基本 家庭 活動 支援 活動	(3) 子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等		件数
		乳児	26	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 保健福祉センター 主任児童委員 その他 { 小学校 }				89	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 { }			31	児童相談所 保健所 保健福祉センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { }		1
		幼児	33												
		小1~3年(自由来館)	3												
		小1~3年(学童)	25												
小4~6年(自由来館)	2														
小4~6年(学童)	3														
中学生															
高校生															
件数計	92	-				92	-			92	-		41		
子ども 基本 家庭 活動 支援 活動	(4) 子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容				成 果 と 課 題			
		母親クラブ(ママヨガ)	5	講師に来てもらい、月1回ヨガを実施する。				場の提供、チラシの配架				継続的に参加することで、仲間づくりができていた。			
		COZYTIME	6	乳幼児クラブで仲良くなった保護者同士が定期的に来る。								定期的に来て、親睦を深め、子育ての情報交換や悩みの共有をすることができた。			
		ヨガいこか♪	5	ママヨガで仲良くなった子育て中の親同士が、仲間になり、定期的に来る。								ヨガの後に親睦を深めることができた。			
子ども 基本 家庭 活動 支援 活動	(5) 子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題							
		子育て支援講座	5	「子どもとの楽しいかわり方」「自転車ヘルメット」「絵本の読み聞かせ」「乳幼児から始める性教育」「片付けの仕方」				様々なテーマで講座を実施することで、興味のある内容に触れ、知識を深めることができ、子育てに還元することができた。							
		ぽかぽか	2	言語聴覚士の先生に来てもらい、子育ての不安や相談を受ける。				相談した保護者は、講師の言葉をヒントに新たな気持ちで子育てに向かうことができた。しかし、参加者が少なかった。設定などに工夫が必要。							

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動(①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動)(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域	基	活動名	実施回数	主催	参加人数						連携団体	成果と課題		
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生			大人	合計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
地域	基	(10) ステーション事業「公園で遊び隊」	2	久世西児童館	29	0	0	0	0	0	27	56	つどいの広場びおと〜ぶ	久世地域子育て支援ボランティア（子育てネットワーク）の方と参加者と会話を通して交流してもらえた。
		(10) ステーション事業「ひよこサロン」	9	久世児童館・久世西児童館	42	0	0	0	0	0	44	86	久世中学校・久世保育所 つどいの広場びおと〜ぶ	今年度からスタートした。毎回参加される方もいっしょに、ほっこりした時間をすごしている。
		福服交換会	2	久世西老人福祉センター・久世西児童館	27	0	0	0	0	0	98	125	子育て収納アドバイザー 吉川氏	楽しみにされている参加者が多く、毎年恒例の行事として定着した。
		多世代卓球	2	久世西老人福祉センター・久世西児童館		6	2	2			17	27	久世西老人福祉センター 卓球クラブ	普段かかわることのできない地域の高齢者の方とスポーツを通じてかかわることができている。
		合同事業	4	久世児童館・久世保育所・久世西児童館	67	0	0	0	0	0	66	133	久世いきいき市民活動センター	児童館の職員だけでなく、地域の保育士や、ボランティアの方と連携して地域の子育て家庭にむけてイベントができた。
		親子で楽しむつどい	1	久世社協 子育て支援部会	94	74	13	50	2		171	404	久世社会福祉協議会 子育て支援部会	今年度から「なんなん」の着ぐるみとのフォトスポットや、外部団体のマジックも好評だった。
		合計	20	—	259	80	15	52	2	0	423	831		
		本	社	活動内容				活動人数				成果と課題		
				中学生	大学生	大人	合計							
あそびのボランティア…中学生・大学生・一般の方に子どもたちと遊んでもらったり、行事の手伝いに来てもらう。						4	4	様々な大人と関わることで、こどもたちの経験の幅の拡大につながっている。						
学習支援					67		67	大学生に児童館で小学生と関わってもらうことで、職員とはちがう大人として、身近に感じる存在となる。						
活	進	合計				0	67	4	71					
		連携団体等		連携内容			成果と課題							
		久世社会福祉協議会、子育て支援部会(久世南保育園・久世築山保育園・殿城保育園・上久世保育園・久世保育所・くぜにしこども園・久世児童館・久世西児童館・詩音つばさ保育園・琴音つばさ保育園・ふれあい図書センター・大藪小PTA・久世西小PTA・詩音学童クラブ)		各団体が集まって会議を開き、地域の親子が楽しめる取組を企画・運営			地域のこどもたちに向けて、11/8に「親子で楽しむつどい」を開催することができた。毎年たくさんの参加があり、楽しんでもらっている。							
		久世交通安全対策協議会		交通安全教室の開催、交番だよりの掲示、交通安全旗の掲揚			6/5・6/12に「交通安全教室」を開催できた。地域にむけて交通安全の啓発ができた。							
機	能	久世西小学校、久世保育所、桂川イオン		久世西小学校 『じどうかんだより』の配布協力(家庭数) 久世保育所・桂川イオン 『じどうかんだより』配架協力			児童館単独でおたよりを掲示・配布するだけでなく、地域の学校や商業施設に協力してもらうことによって、今まで利用がなかった人にも児童館のことを知ってもらえた。また、利用にも繋がり行事の参加人数が増えた。							
		久世教育機関協働協議会 (大藪小学校・久世西小学校・久世中学校・ふれあい図書センター久世南保育園・久世築山保育園殿城保育園・上久世保育園・久世保育所・くぜにしこども園・詩音学童クラブ・久世児童館・久世西児童館)		久世の子どもたちの確かな育ちに向けて各教育機関、施設が集まって会議をもち、意見交流をする。			各教育機関が施設の取組について情報交換し、学校やその他の施設に児童館の様子や状況を共有してもらうことができた。学校での子どもたちの様子を児童館が共有でき、毎回有意義な協議会になっている。							

地域	基本活動	(4) 児童館を支える地域組織づくりと運営	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度		議題／取組内容		成果と課題
			久世社協 子育て支援部会 三役		久世社会福祉協議会（植松明彦委員長）・久世児童館（松村都館長）・久世西児童館（山崎育子館長）		3 役会議（開催場所：久世西児童館）		年4回		「親子で楽しむつどい」の開催について
地域福祉促進	推進活動	(5) 地域への施設等の提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先（団体・機関等）			成果と課題	
			卓球ラケット カラーボール カッター・カッター台 遊戯室 フォトスポット提供		老人センターでの取り組み 老人センターでの取り組み デイサービスでの取り組み デイサービスでの取り組み		京都市久世西老人福祉センター 京都市久世西老人福祉センター 久世西デイサービスセンター 久世西デイサービスセンター			総合福祉会館内の施設交流につながる。各施設で協力して効率的に運用することができた。	
地域福祉促進	推進活動	(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体		調査方法	成果と課題		
			ぼかぼかひろば（子育て支援拠点事業）	子育て相談 発達相談	0歳～就園までの子どもとその保護者	久世西児童館・久世保育所・はぐくみ室		遊戯室や図書室、育成室で子どもを遊ばせながら悩みをもつ保護者の相談を受ける。	相談した保護者は、講師の言葉をヒントに新たな気持ちで子育てに向かうことができた。しかし、参加者が少なかった。開催日の設定などに工夫が必要。		
地域福祉促進	推進活動	(7) 地域の子どもの居場所との連携・交流	連携・交流先		取組内容				成果と課題		

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広	児童館だより	毎月1回	地域住民対象 (乳幼児親子・小学生親子・ 中高生)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校にて配布</li> <li>・保健センターにて配布</li> <li>・保育所にて配布</li> <li>・桂川イオンにて配布</li> <li>・久世西児童館ホームページに掲載</li> <li>・久世西地域 自治会回覧</li> <li>・館内にて配布</li> </ul>	各行事内容や日時について	様々な場所でおたよりを配布することで、各行事に参加する人が多い。館外のイベントのチラシを見て児童館のことを知る人も多く、来館につながっている。ホームページでも閲覧できるので、乳幼児の保護者からは便利だという声もあった。
	はぐくみ室 「親子で遊びに行ける場所・ 行事予定表」	毎月1回	乳幼児親子対象	月1回ははぐくみ室から冊子が届くので館内にて配布	各行事内容や日時について	乳幼児親子を対象とした取組の一覧になっているので冊子を持ち帰る保護者が多い。
報	ママ*ヨガ申込みチラシ	随時	子どもが就園・就学している 母親対象	・館内にて配布	登録申込み書	申込期間前に申込用紙を取りに来てもらうことで、大体の参加人数を把握できた。申込開始後、すぐに定員に達するほど需要がある。
	子育て支援講座	随時	乳幼児親子対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館内にて掲示</li> <li>・ホームページに掲載</li> </ul>	各行事内容や日時について	児童館だよりと別にすることで、保護者にとってわかりやすく、参加を促せた。
活	小学生向けクラブ案内チラシ	随時	小学生対象	・館内にて配布	活動日の日程について 登録申込み書	口頭で伝えるだけでなく、おたよりで配布することで、小学生にとっても分かりやすいものとなった。
	その他、行事案内チラシ	随時	地域住民対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館内にて配布</li> <li>・ホームページに掲載</li> </ul>	各行事内容や日時について	児童館だよりと別にすることで、保護者にとってわかりやすく、参加を促せた。